

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人樋渡道一の上告趣意（後記）は、憲法違反及び判例違反を主張するけれどもその実質は刑訴四〇五条の上告理由に当たらない。（昭和二三年（れ）第八〇〇号同二五年一〇月一日大法廷判決判例集第四巻一〇号一九七二頁参照）。また記録を精査しても同四一條を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一條三八六条一項三号により主文のとおり決定する。

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年七月二〇日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	栗	山	茂
裁判官	小	谷	勝 重
裁判官	藤	田	八 郎
裁判官	谷	村	唯 一 郎